PRESS PELEASE



鋤田正義写真展・フラッシュバック Masayoshi Sukita Photo Exhibition / Flash Back!

2015年7月18日(土)~11月8日(日) 会場: 彫刻の森美術館 緑陰ギャラリー

鋤田正義写真展・フラッシュバック

彫刻の森美術館では、7月18日(土)より11月8日(日)まで「鋤田正義写真展・フラッシュバック」を開催します。

鋤田正義(1938~)は、デヴィッド・ボウイやT.REX、YMOや布袋寅泰ら国籍を超えてミュージシャンから圧倒的な支持を受けているのをはじめ、広告写真、テレビコマーシャル、映像作品など幅広いフィールドで常に第一線で活躍し続けている写真家です。70年代から現在に至るまで深い信頼で結ばれているデヴィッド・ボウイが冷戦下のベルリンで録音した名盤『LOW』に収録された「SOUND & VISION」をタイトルに冠した展覧会は、2012年夏の東京都写真美術館を皮切りに福岡、大阪、舞鶴と巡回、人気をさらに拡大し、存在感を確固たるものにしました。

それから1年余り、"RETROSPECTIVE"という形で全仕事を俯瞰した鋤田正義が"写真論"というコンセプトで自己の世界をまとめ上げる展覧会が開催されます。

1956年頃、高校時代に撮影した母親の写真からはじまり、リー・モーガンなどのジャズ・ミュージシャン、寺山修司の天井桟敷、ニューウェイヴのミュージシャンたちから、現代の俳優やアーティストに至るまで対象は多岐にわたり、撮影した場所も世界中の都市にまたがっている鋤田の写真。それはビートニクのような風貌をした鋤田の永遠に終わることのないロードムーヴィーのようなものであり、"音の響きと映像の不思議さ"が感じられます。

今回の展覧会では、鋤田正義の記憶と心象風景が観る者の感性を飛翔させてくれます。

展覧会概要

【展覧会名】 鋤田正義写真展・フラッシュバック

【会期】 2015年7月18日(土)~11月8日(日)

【会場】 彫刻の森美術館 緑陰ギャラリー (〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121)

【 開 館 時 間 】 9:00~17:00 (年中無休・入館は閉館の30分前まで)

【休館日】 なし(年中無休)

【 入 館 料 】 大人1,600円 / 大学·高校生1,200円 / 中学·小学生800円

【 交 通 案 内 】 箱根登山鉄道「彫刻の森」駅下車、徒歩2分

【 主 催 】 彫刻の森美術館(公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団)

【協 賛】 東京リスマチック株式会社

【後援】 フジサンケイグループ

【協 力】 鋤田事務所/立川事務所

【会場デザイン】 岸健太・岸建築計画室/ベター・デイズ

【プロデュース 】 立川直樹

【 出 品 点 数 】 約405点(予定)

鋤田正義 略歴



1938年福岡県に生まれる。日本写真専門学校卒業後、棚橋紫水氏に師事。1963,68年 APA賞受賞。広告代理店大広を経て、1965年上京。デルタモンドで広告分野における実績を築き1970年にフリーとなる。1969年のウッドストックのコンサート以来、サブカルチャーに 興味を持ち、ニューヨークやロンドンに撮影に出掛ける。

1970年、ニューヨークで寺山修司に出会い、撮影させてもらう。1971年に「書を捨てよ町へ出よう」撮影監督。1972年T-REXに関心を抱き単身渡英し、独自の撮影に成功。同時期にデヴィッド・ボウイとも出会い、その後現在まで撮影を続ける事となる。その中の一枚が1977年『ヒーローズ』のジャケット写真に採用された。

広告ではCM撮影、写真集。映画では、ジム・ジャームッシュ、是枝裕和作品などのスチール撮影も手がける。音楽では国内外数多くのアーティストを撮影し、その信頼は厚く、多くのアーティストたちから支持されている。

そして現在も現役で多くの撮影に携わっている。

【主な写真展】

1972年 「T.REX写真展」西武百貨店渋谷店(東京)

1992年 「PICTURE SHOW写真展」キリンプラザ大阪(大阪)

1999年 「ワンダフルライフ写真展」ロケット(東京)

「T.REX写真展」ギャラリー・ル・デコ(東京)

2002年 「MARC BOLAN & T.REX The Essential Collection」写真出品 プラウド・ギャラリーズ(ロンドン) 2006年 鋤田正義展「シャッターの向こう側」 クリエイションギャラリー G8/ガーディアン・ガーデン(東京)

2009年 「Who Shot Rock & Roll」ブルックリン・ミュージアム参加 (NY)

2010年 「YELLOW MAGIC ORCHESTRA × SUKITA 未発表写真展」ギャラリー3331 ARTS Chiyoda (東京)

2011年 「東京画」KLEE Inc.写真展参加(東京)

2012年 「東京画」(NY)

「RETROSPECTIVE SOUND & VISION」東京都写真美術館(東京)、三菱アルティアム(福岡) 「きれい」 渋谷パルコミュージアム(東京)、名古屋パルコ(名古屋)、パルコ福岡(福岡)

「BOWIE X SUKITA Speed of Life」ポール・スミス・スペースギャラリー(東京)、モスグリーンギャラリー

(メルボルン)、ポール・スミス京都三条(京都)

「RETROSPECTIVE SOUND & VISION + きれい」心斎橋ビッグステップ(大阪)

2013年 「DAVID BOWIE by MASAYOSHI SUKITA」SNAPギャラリー(ロンドン)

「鋤田正義 RETROSPECTIVE SOUND & VISION」京都舞鶴赤煉瓦倉庫(京都)

「デヴィッド・ボウイ回顧展"David Bowie Is" by V&A Museum」参加(ロンドン)※現在も各国巡回中

2014年 「TIME David Bowie by Masayoshi Sukita」青山スパイラル(東京) 2015年 「David Bowie par Masayoshi Sukita」La Galerie Stardust(パリ)

「DAVID BOWIE "HEROE Sfotografie di Masayoshi Sukita」ONO Arte Contemporanea (ボローニャ)

【主な作品集】

1992年 「氣 デヴィッド・ボウイ」

1999年 「映画ワンダフルライフ - その登場人物たちと撮影現場の記録」

2001年 「鋤田正義画像集『波』 - 好きという思いをひもとく数十篇の小文とともに」

2007年 「T.Rex 1972 Sukita」 2010年 「Y.M.O. × SUKITA」

2012年 「鋤田正義 サウンドアンドヴィジョン」

「忌野清志郎写真集『SOUL』」

「David Bowie × Masayoshi Sukita Speed of Life」

「THE SHOOT MUST GO ON 写真家鋤田正義自らを語る」

など多数

関連イベント

【 アーティスト・トーク 】

会期中、3回開催する予定です。

場所:彫刻の森美術館 緑陰ギャラリー

① 7月18日(土) 13:30~

鋤田正義 × 立川直樹

※2回目以降の開催日・時間・内容に関しては、

詳細が決まりましたら彫刻の森美術館HP等にてお知らせします。

【 The Hakone Open-Air Museum Café 企画】

展覧会会場の緑陰ギャラリー内のカフェで、鋤田の作品や鋤田正義自身の「世界を巡る旅」を紹介する展示を行います。

来館者は、鋤田のワールドツアーを追体験することができます。

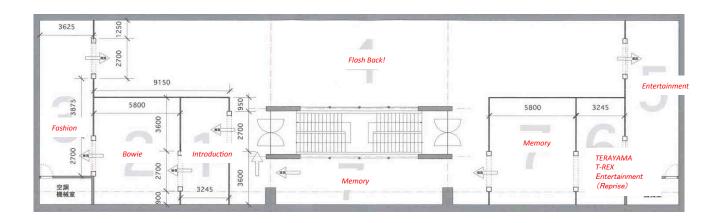
※下記画像はイメージとなります。



出品作品及び会場構成

本展では、これまで鋤田が撮影した写真を7つのセクションに分けて展示します。

導入部となる〈Introduction〉の3点の写真。この場所から写真家 鋤田正義の記憶の旅はスタートします。ゲートを巡るごとに、ディヴィッド・ボウイのステージのリアリティ、華やかなファッションの世界、鋤田の心象風景、記憶の残像など、断片を集積するかのように鋤田の旅が続きます。



Area 1 Introduction

展覧会全体の導入部・解説部。 3点の大型モノクロ作品を展示します。





Area 2 Bowie

〈ボウイ オン・ステージ〉のコーナー。 ステージの光とアトラクションの記憶を紹介します。







Area 3 Fashion

「装飾」「流行」「創造されたもの」を〈ファッション〉として捉えます。 鮮やかな色彩と陰影のある作品や実験的な作品から表現します。











Area 4 Flash Back!

一番大きなスペースのエリアでは、鋤田の心象風景が繰り広げられます。 過去と現在、カラーとモノクロームが交差し、鋤田の心の奥に広がる風景へと誘います。







Area 5 Entertainment

一過的なスペクタルとしての記憶を、作品サイズを大小多様に、音楽的、映画シナリオ的に展示します。







Area 6 TERAYAMA / T-REX / Entertainment (Reprise)

寺山修司の「言葉」によるイメージとシナリオの誘導で、〈寺山修司〉という個性の記憶を想起させます。 また、T-REXやエリア5くEntertainment〉に収まりきれなかった作品もリプリーズとして展示します。





Area 7 **Memory**

「フラッシュバック」「記憶」「旅」を想起させる作品を展示します。





